

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 尼崎市立たじかの園

公表日 2025年2月28日

利用児童数 24名

回収数 18名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	0	2	5	・保育のスペースは広いが、リハビリをするには狭い。パーテーションでできているが、音や人が通ると集中しづらいときがある。 ・歩行器で練習するとき、少しスペースが足りないと感じる。	・令和7年4月には三反田の園舎に戻りますが、リハビリを集中して行えるよう、2階の部屋も利用していくなど職員間で部屋の調整を引き続き行っていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	6	3	1	・登園している児童数が多いときは職員が手薄になっていると感じるし、セラピストの数も足りていないと思う。	・育休代替職員の募集はしていますが確保には至っていない状況ではあります。ただ、児童発達支援センターの配置基準においては適切な配置数となっております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	5	1	1	・仮園舎なので仕方ないとも思う。	・段差をなくすための工夫等を行っていますが、施設の老朽化や構造上難しいところもあります。ご理解ください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	0	3	0	・仕方ないことだが、トイレが狭かった。 ・清掃はしていると思うが、部屋のカーベットの部分は拭き掃除ができないと思うので、衛生面が気になる。	・トイレの狭さではご不便をおかけしております。引き続き、職員で協力していきます。 ・カーベットについては、汚れたら別のものと交換するようにしています。なお、三反田の園舎では毎年カーベット洗浄の業者が入ります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	3	0	1	・職員によってばらつきがあると感じる。ただ、経験の差は仕方ないと思う。	・一人ひとりの職員がお子さんのことを十分に理解し、専門性を発揮し支援できるよう引き続き努力していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	2	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	3	0	1		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1	0	3		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	2	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	0	1	1		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	3	2	4		
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	1	0	0		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	17	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	2	0	0	・その職員の性格によると思う。とても共感してくれる人もいれば、逆に親の気持ちをあまりわかってくれないと感じる人もいます。	・保護者の気持ちに寄り添い、共感的な支援を行えるように引き続き努力していきます。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	8	1	1	・きょうだい支援は特はない。	・きょうだい支援については、話を聞いたり相談に乗らせていただいたりすることはありました。 ・0歳児のきょうだいを託児室でお預かりし、療育に集中できるよう配慮させていただきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	3	1	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	4	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	1	2	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	2	0	0	・あまよう特別支援学校への避難訓練が実際にできて良かった。 ・訓練はされているが、その内容で災害時に大丈夫かと不安になるところがある。	・いろいろな状況を想定し、避難訓練を行っています。ご意見を伺いながら実施していくようにしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1	1	2	・施設の耐震強度が不安。	・あとわずかですが元の園舎に戻りますのでお待ちください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2	0	1		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	2	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	12	6	0	0	・おおむね満足だが、セラピストによって能力の差があるので、能力の低いセラピストが担当になった一年はずっともどかしい思いをしてしまう。 ・保育は楽しく活動できているが、リハビリに関しては不満が残る。この子にはこうした方がいいのではというような提案がない。また、十分に特性を理解しているように思えない。 ・セラピストによって、経験や能力に差があり、どのセラピストにあたるかで受けられる訓練の質に差があると感じる。	・併設の診療所に対してのご意見、ありがとうございます。 ・リハビリに対して、ご要望やご期待に添えておらず、申し訳ありません。先輩職員による指導や外部講師によるスーパーバイズ、外部の研修への参加など専門性の向上に努力をしておりますが、今後も引き続き取り組んでいきます。